



※当プレスリリースは、さくらインターネット株式会社、日本インターネットエクスチェンジ株式会社、ブロケード コミュニケーションズ システムズ株式会社の3社から配信されております。重複してお手許に届く可能性があります、予めご了承ください。

2015年7月1日

《報道資料》

さくらインターネット株式会社
日本インターネットエクスチェンジ株式会社
ブロケード コミュニケーションズ システムズ株式会社

さくらインターネット、ブロケードのMLXeコア・ルータを採用し、 JPIXの「100Gigabit Ethernetポート」の利用を開始

インターネット・トラフィックの著しい増加に対応し、100GbEフルルート環境を構築

さくらインターネット株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：田中 邦裕、以下：さくらインターネット）、日本インターネットエクスチェンジ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：石田慶樹、以下JPIX）、およびブロケード コミュニケーションズ システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：青葉 雅和、以下ブロケード）は、さくらインターネットがJPIXの回線サービス「100 Gigabit Ethernetポート」利用を開始し、そのネットワーク基盤にブロケードの「Brocade® MLXeコア・ルータ」を採用したことを発表します。

さくらインターネットは、モバイルを中心としたインターネット・トラフィックの著しい増加を受け、それを支えるネットワーク基盤の刷新が必要と判断し、JPIXの回線サービス「100 Gigabit Ethernetポート」の利用により、JPIXとのIX接続の一部を10 Gigabit Ethernet (GbE) から100 Gigabit Ethernet (GbE) に移行することを決定しました。2014年9月に移行の検討を開始し、同年12月に新しいネットワーク基盤構築のプロジェクトを発足。同社は、市場で提供されている複数の100 Gigabit Ethernet (GbE) 対応ネットワーク機器を性能や信頼性などさまざまな側面から比較・検討した結果、ブロケードの「Brocade® MLXeコア・ルータ」の採用を決定しました。ブロケードのMLXeコア・ルータが選定された主な理由は以下の通りです。

- 先進のCFP2オプティックに対応し、高密度100 GbEワイヤー性能を提供しつつ、増加し続けるフルルート環境にも対応し、投資保護を可能にするルーティング・スケーラビリティを実現。
- ブロケードが提供する“トライ・アンド・バイ”プログラムによる導入前検証が可能で、本番環境への移行がスムーズ。
- さくらインターネットへの導入実績を持ち、長年にわたり業界で高い支持を得ているブロケード製品への信頼感ならびに安心感。

今回の100 Gigabit Ethernet (GbE) への移行により、さくらインターネットのバックボーンネットワークの総容量は国内最大級の443Gbpsとなりました。さくらインターネットは、今後もバックボーンネットワークの一層の大容量化を図ることで、コスト競争力の高いITインフラを実現します。

さくらインターネットについて

さくらインターネットは、日本のインターネット黎明期からデータセンター事業を展開しており、通信環境を左右する回線容量は、国内事業者では最大級。「さくらのレンタルサーバ」「さくらのVPS」「さくらのクラウド」「さくらの専用サーバ」「リモートハウジング」など、コストパフォーマンスに優れたインターネットインフラサービスを幅広いラインアップで提供しています。2011年には、北海道石狩市に省エネルギー型の「石狩データセンター」をオープンし、現在では国内で5カ所のデータセンターを運営しています。同社の詳細情報は、<http://www.sakura.ad.jp> をご参照下さい。

参照情報

- ・さくらインターネットのバックボーン

http://www.sakura.ad.jp/services/datacenter/networkfacility/backbone_map.html

JPIXについて

JPIX「日本インターネットエクスチェンジ株式会社」は、インターネット・サービス・プロバイダー（ISP）が相互にトラフィックを交換できる環境を、中立的な立場で提供することを目的として日本初の商用IXとして、1997年7月に設立され、同年11月から東京・大手町に交換設備を設置してIX（インターネットエクスチェンジ）サービスを開始しました。IXはインターネットのバックボーンを下支えする重要な役割を果たしています。現在では日本の大手ISP各社のみならず、海外のISPからの接続要請を受けるまで実績を重ね、取扱いトラフィック、接続顧客数ともに日本最大級のIXとなっています。JPIXは、日本のインターネットの心臓部として重要な役割を担っています。

Brocade について：

ブロード（Nasdaq：BRCD）のネットワーク・ソリューションは、アプリケーションと情報が各所に遍在する仮想化世界への移行を容易にします。詳細については、当社ウェブサイト（www.brocadejapan.com）をご覧になるか、japan-info@brocade.com までお問い合わせ下さい。

参照情報

- ・Brocade MLXeコア・ルータ製品群

<http://www.brocadejapan.com/products/routers/netiron-mlx-series/overview>

注記：ADX、Brocade、Brocade Assurance、B-wingシンボル、DCX、Fabric OS、HyperEdge、ICX、MLX、MyBrocade、OpenScript、The Effortless Network、VCS、VDX、Vplane、およびVyattaは登録商標であり、Fabric Vision、およびvADXは、米国またはその他の国におけるBrocade Communications Systems Inc. の商標です。その他のブランド、製品名、サービス名は各所有者の製品またはサービスを示す商標またはサービスマークである場合があります。また、記載の商品名、価格および担当部署、担当者、WebサイトのURLなどは、本リリース発表時点のものです。

(C) 2015 Brocade Communications Systems, Inc. All Rights Reserved.

【本件に関する問い合わせ先】

さくらインターネット株式会社 広報宣伝室

Tel：03-5332-7072

FAX：03-5332-7080

E-mail：press-ml@sakura.ad.jp

日本インターネットエクスチェンジ株式会社

営業CS統括部 / www.jpix.ad.jp

Tel : 03-3243-8626

E-mail : sales@jpix.ad.jp

ブロードPRオフィス

Tel : 03-6454-6930

FAX : 03-5204-9180

E-mail : brocade@ambilogue.com

【ブロード製品に関するお問い合わせ】

ブロード コミュニケーションズ システムズ株式会社

マーケティング本部

Tel : 03-6203-9100 (代表)

FAX : 03-6203-9101

E-mail : japan-info@brocade.com